

オリトシールド

色 グレー (日本塗料工業会 色見本 N-70 相当)


荷 姿

オリトシールド	13.2kg セット	12kg (約 18L)	硬化剤
---------	------------	--------------	-----

オリトシールド推奨ローラー

- 好川産業株式会社
- 厚塗りA TUKO
- 大沼硝子製造株式会社
- ビーズ
- 株式会社タイホウ
- 太 陽

※またはお近くのローラーが推奨です。
マイクロナパールは不向きです。



注意事項

- ① 気象条件に依存性です。
- ② 有効性が低下します。雨の降る前に、製品ラベルの注意事項を必ず、安全データシート(SDS)を参照してください。
- ③ 朝夕の結露の発生、結露物が乾燥し高湿の状態、露露物が乾燥されれば、塗装を避けてください。
- ④ 2度塗りが必要なため、主剤、硬化剤に粘性はなるべく高く切ってください。
- ⑤ 塗布後は20℃乾燥化で約3時間です。乾燥を待たず、塗装機に巻いて切ってください。
- ⑥ 高湿多湿の環境下では、保存期間や、使用時間が短くなります。
- ⑦ 使用時に塗料が固くなるまで攪拌してください。
- ⑧ 主剤と硬化剤は、計量器を兼ね、器が固くなるまで攪拌してください。
- ⑨ 両液を器を合わせます。攪拌を終わらぬようにしてください。
- ⑩ 攪拌、または攪拌の弱い状態で切ってください。
- ⑪ 使用の際は、保護具(マスク、手袋、保護メガネ、保護靴など)を着用してください。
- ⑫ 使用後はすぐに、水洗いしてください。
- ⑬ 使用後は、保護具は、清潔に洗い、使用後保管できるようにしてください。
- ⑭ 塗料に割れやヒビがある場合は、塗り替えには補修できません。
- ⑮ 塗装には適切な下地処理が必要です。洗浄が不足すると剥離する場合があります。

④ オリエンタル塗料工業株式会社


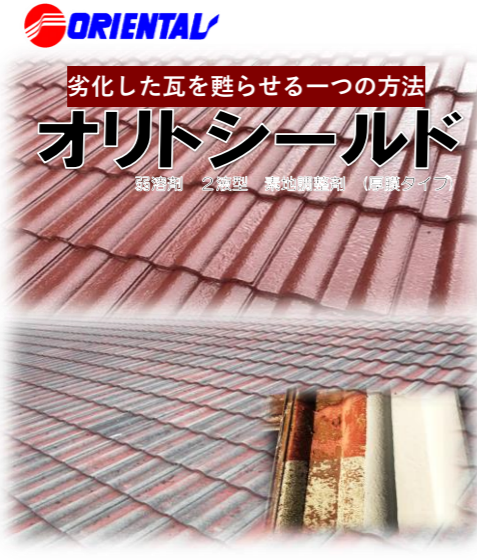
本社・工場
住所 大阪府東淀川区加東北4丁目5番38号
電話 06-6791-4031 FAX 06-6791-4034

福岡営業所
住所 福岡市早良区高倉3丁目29-8
電話 092-831-2281

東日本営業所
住所 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラール1階 102
電話 048-940-3927

ホームページ: <http://www.oriental-tno.co.jp>
メールアドレス: orinfo@oriental-tno.co.jp

取扱店:

乾式コンクリート瓦・薄型化粧スレート・セメント瓦等の著しく劣化した屋根材が**劇的に甦ります。**

④ オリエンタル塗料工業株式会社

オリトシールド

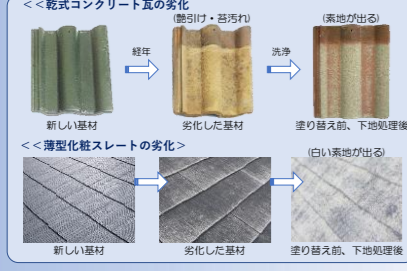
対象基材

乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦、スカンジヤ瓦など)
薄型化粧スレート (フルベスト、カラベスト、ココニアルなど)
プレスセメント瓦

- * 基材の判別は、カタログ冊子や色見本に記載の、「基材の種類表」などをご確認ください。
- * 塗料で基材の割れやヒビは補修できません。別途、差し替え工事を行ってください。
- * 腐み割れを認むような、強度の弱くなった基材には、ご使用になれません。
- * 薄型化粧スレートで、表面強度の弱い一部の基材にはご使用になれません。

用途

- * 既存塗装がほとんど無くなる程に劣化した基材(下の写真)を塗り替える際に、築地調整として使用してください。厚膜タイプで、基材表面の凹凸を修正することが出来ます。**オリトシールドは、洗浄不足を補うものではありません。**
(仕上げに上塗り塗装が必要です。組み合わせた上塗り塗料は、下記から選択ください。)



組み合わせ・上塗り塗料

塗料	種類	用途	入り量	硬化率
マイティシリコン	難燃剤2重シリコン塗料	乾式コンクリート瓦用	18kg/t	5+1
クールくんマイティシリコン	難燃剤2重シリコン塗料 遮熱タイプ	乾式コンクリート瓦用	14kg/t	6+1
ニューマイルド難燃	難燃剤2重シリコン塗料	セメント瓦	18kg/t	5+1
クールくんマイルド難燃	難燃剤2重シリコン塗料 遮熱タイプ	スレート用	14kg/t	6+1

オリトシールド

仕様

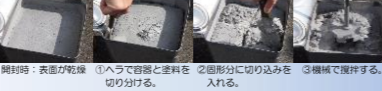


配合比 (主剤+硬化剤)	硬化時間
10+1 (重量比)	5時間 (20℃標準気圧) 高湿多湿で短くなります。

* 使用時間を経過した塗料は、流動性があっても廃棄してください。

ご使用前には主剤缶の天を切り開け、電動の攪拌機でダマのない状態まで攪拌してください。
主剤は、(以下の写真の横の)凹形が形成している場合があります。凹形の除去や、量り込みをする際、お分けてお持ちする場合は、補正にの攪拌が必要です。

開始時：表面が乾燥 ①ヘラで表面と塗料を ②凹部分に切り込みを ③攪拌機で攪拌する。切り分ける。 入れる。

ヘラや塗装機だけでは、充分に攪拌できません。全体に滑らかになるまで攪拌してください。塗料が固った場合は、塗料のフタでしっかりと密閉して保管してください。オリトシールドは湿気と乾燥です。乾燥後はなるべく早く使い切ってください。

工程	材 質	種 類	塗布量
1	下地処理	浮いている旧塗装、苔やカビをケレン除去する。基材に適した水圧で高圧洗浄し、完全に乾燥させる。	
乾燥時間		晴天 2~3日	
2	下地剤	オリトシールド	刷毛・ローラー・無希釈 吹き付けエアレス: 無希釈 45~65㎡ / 13.2kgセット
乾燥時間		24時間以上 (20℃標準気圧) *A	
3	上塗り	各 種 *B	各上塗りのカタログ仕様を確認ください。 刷毛・ローラーの場合は 湿気 で塗装してください。
乾燥時間		3時間以上 (20℃標準気圧) *A	
4	上塗り	各 種 *B	3に同じ

*A) 量りの場合や、気象が悪い場合は乾燥が遅くなります。
*B) 上塗り塗料は、左ページの「組み合わせ 上塗り塗料」の中よりお選びください。
* 塗装面積を守って塗装してください。(オリトシールドの塗布量は、200~290g/㎡(1回) 下塗り・上塗り共に膜厚が不足すると、性能が発揮されません。オリトシールドの上には、上塗りを必ず2回以上塗装してください)

適合ローラー: 厚塗りA TUKO 6インチ 18mm (好川産業株式会社)
エアレス仕様: 型式 PS 3-23 もしくは、SF 23 (日本ワグナー)・注意事項は別紙参照
チップ口径 0.017~0.019インチ、吹付圧力 1.0~1.2MP a

<< オリトシールド エアレス塗装 >>

☆上塗り (弱溶剤タイプ) に使用する塗装機で、オリトシールドが塗装できます。

タイプ	電動ヒストン式エアレス	電動ダイヤフラム式エアレス
推奨機種	PS 3-23 日本ワグナー・スプレーチェック 剛 製	SF 23 Select 日本ワグナー・スプレーチェック 剛 製
設定	中間フィルターは外してください。 (下記等項) * 検メータも、同等機種を指定ください。	-----



推奨チップ (日本ワグナー)	417 / 517	419 / 519
(噴射距離)	1640 / 1650	1840 / 1850
(筒サック)	16C07 / 16C09	20C07 / 20C09
チップ口径	0.017 インチ (0.43mm)	0.019 インチ (0.48mm)
吹き付け圧力	1.0~1.2 MPa	
吐出量の目安 (1.05MPa時)	0.92~1.35 L/min	
ホース	長さ30m、ねじサイズ 1/4インチ (一節時 2分 内径 φ約6mm)	
ガン側のフィルター	50メッシュより細かいメッシュが取り付けられている場合は、取り外すか、交換してください。	

* 上記はテストで確認なく塗装できた条件です。使用状況に合わせ、適宜調整してください。
* 吹き付け塗装における注意事項などは、裏面をご確認ください。
* オリトシールドの詳細については、製品カタログをご確認ください。

オリエンタル塗料工業株式会社

<吹き付け塗装の注意事項>

* 塗装機は、ORマイルドシンナー (もしくは塗料用Aシンナー) で徹底洗浄してから、オリトシールドに使用してください。水やアルコール系のシンナーや残塗料などが混ざると、機械内でゲル化する危険があります。

* 使用前に塗料の攪拌は確実に行ってください。主剤の攪拌が不足すると、塗料の粘性が適正に低下せず、粘度に偏りが出るため、塗装機が目詰まりが起こる場合があります。

* 主剤と硬化剤を混合後、数時間が経過すると塗料の粘性が上昇します。粘性が上がると塗装機が目詰まりが起こり、塗料仕上がりが悪くなる場合がありますので、数時間で使い切る適量の混合 (既定の混合 重量比 主剤10 : 硬化剤1) をお願いします。

* 吹き付け塗装 (エアレス) の塗布効率は一般的に40~50%です。更に、強風下での塗装は、塗布効率が低下します。刷毛・ローラー塗装よりも1缶で塗装できる塗布が保たれる場合がありますので、塗装状況に合わせて調整してください。

* オリトシールドは、無希釈で吹き付け塗装が可能です。混合から数時間後に塗料の粘度が上昇した場合には、ORマイルドシンナーで希釈してください。(3~5%以下) 希釈しすぎると重れやすくなり、膜厚が不足するため仕上がりが悪くなります。

* 塗装機の使用後は、ORマイルドシンナーもしくは塗料用シンナーで洗浄してください。ラッカーや他のシンナーで洗浄される場合は、予めORマイルドシンナー、もしくは塗料用シンナーで洗浄 (残塗料の押し出し) をしてから、洗浄してください。

* 吹き付け塗装では、塗料が近隣へ飛散する恐れがあります。養生などの飛散防止を行った上で作業してください。



<オリトシールドの塗り方>

- ① 材料を直射日光下に置く。(液温の上昇) → 材料は日陰に置いて作業してください。
- ② 開缶後、開封状態で長時間開放する。(空気の接触時間が長いと湿気と反応する) → 使用の都度、フタを閉めてください。
- ③ 長期保存した材料を使用する。(未開封品) → 製造から半年以内に使用してください。
- ④ 一度開封した材料を、後日使用する。 → 開封後はできる限り使い切ってください。また、混合後に増粘した場合は、使用しないでください。